

授業での活用（実践報告例）

【工業テクノロジー科】

1) 使用ソフト名（価格）

- ・ PC 用 … SketchUp（無料）
- ・ タブレット用 … SketchUp Mobile Viewer（1,200 円）

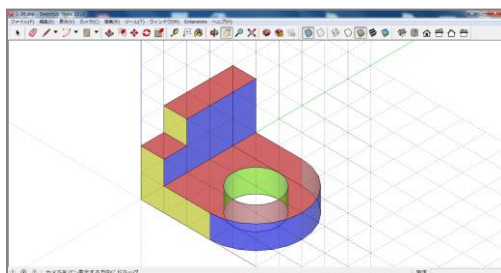
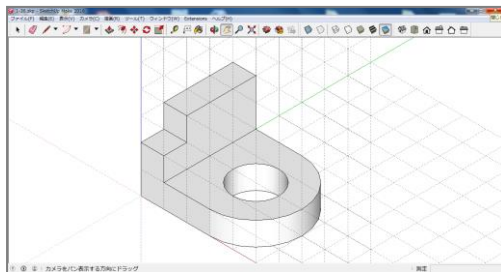


2) 使用状況

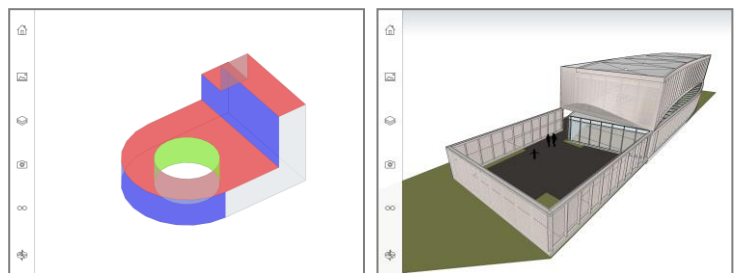
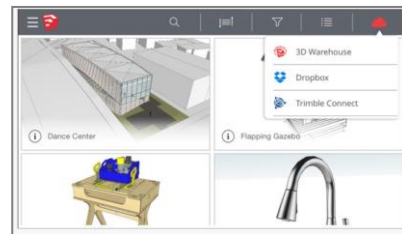
学年	学科	科目	週あたりの使用率 (使用時間数/授業時数)
本 1	工業テクノロジー科	工業製図	2 / 2 (4月～9月)

3) 使用例および生徒の反応

- ・ 簡単な操作で 3D モデルを作成できるソフト。モデルの拡張、移動や回転がマウス操作ででき、視点の切り替えもワンタッチでできる。
- ・ 作成したモデルに色を付けることもでき、また、透過させることもできるので、立体の形状や空洞部などの把握がしやすい。
- ・ **Dropbox** 等でファイル共有もできるため、iPad を使用して生徒が各自、手元で図形を確認することができる。各問いごとに図形を作成しているので、生徒の進み具合に応じてデータを取り出し、説明できる。
- ・ 箱状だけでなく、車や家具のデザイン等にも使用できる。



SketchUp



SketchUp Mobile Viewer

4) 今後の展望（来年度に向けての工夫等）

このソフトを利用することで、立体図形のイメージがしにくい生徒でも手軽に図形を確認することができ、製図に対する興味を高められる。iPad でも自分の好きなように図形を動かすことができるので、自分の苦手な形の克服もしやすい。しかし、iPad 用のアプリは有料のわりに、Viewer 機能のみ。生徒が iPad で図形を作成することができれば、もっと幅広い活用ができると思われる。